

企業版ふるさと納税を活用した事業のご案内

「次世代をつなぐ読書支援プロジェクト」 ～本で広がる未来、子どもたちの可能性を支える～

泉佐野市では、すべての人々が読書を楽しめる環境をつくることを目的に、「次世代をつなぐ読書支援プロジェクト」を実施しています。



読書は知識を深め、創造力を育み、心を豊かにする力を持っています。しかし近年、生活環境の変化や様々なメディアの発達・普及などを背景に、子どもたちの読書離れや活字離れが指摘されています。民間企業と東京大学社会科学研究所による親子を対象にした共同調査(2022年)では、約半数の親子が平日に読書をしない(=0分)と回答していることが明らかになりました。

こうした状況を踏まえて、本市では「泉佐野市民の心と知識を豊かにする読書活動推進条例」を制定し、子どもたちに身近な学校図書館の整備や公立図書館における図書の実質化に取り組んでいます。また、読んだ本を手書き記入できる「泉佐野読書通帳」を市内のすべての図書館で発行するなど、読書の推進のための取り組みを進めています。

これらの取り組みは、市民に対して読書を強制するものではなく、市民一人ひとりの自主的な読書活動を尊重し、市民と行政がともに読書に親しむ環境を作り上げていくことが大切であると考えています。

皆さまのご支援が、より良い読書環境の実現に大きな力となります。多くの子どもたちや市民が本と触れ合い、豊かな未来を築いていくために、どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

<寄附のベネフィットについて>

本プロジェクトに対する寄附では、共通ベネフィット*に加えて、以下の特別ベネフィットを実施しています。

- ・ **寄附企業名の掲示:**市内公立図書館に寄附企業名を掲示します(100万円以上)

本件に関する問い合わせ先

泉佐野市 おもてなし課 担当:檜(ひのき)、濱出

Tel: 072-447-8126 / E-mail: h.hinoki@city-izumisano.com